

万協製薬株式会社  
取締役専務  
Matsuura Keiko  
松浦 慶子さん



1 前向きなパワー全開の慶子さん

成長し続ける会社を  
夫とともに牽引

多気郡多気町にある「万協製薬株式会社」はスキンケア商品の受託製造を独自の展開で成長を遂げてきた企業。近年は相可高校生産経済科の生徒とのコラボによる自社ブランド商品の開発などにも力を入れていま

には日本経営品質賞を受賞するなど全国的にも知られる存在です。「人に必要とされる会社をつくる」という信念を持つ社長の松浦信男さんを陰で支えてきたのが、同社の取締役専務でもある妻の慶子さん。3人の子どもの

た。その後、地元の医科大学の薬局、化粧品メーカーでの勤務を経て、大学の同級生だった信男さんと結婚。そして、当時神戸に工場があった万協製薬に就職し、一人目の子どもが1歳になる頃に阪神淡路大震災に見舞われます。「震災によって、従業員を解雇せざるをえない状況になったり、辛いこともたくさんありました。でも、その分、家族の絆はより深まったと思います。二重に移ってくることに限っては、これからどうなるんだろうという期待感、ワクワク感でいっぱいでした。私も主人も後る向きな性格ではないので、それがよかったのかもしれない。多くの苦難をその前向きな姿勢で乗り越えてきた慶子さん。その言葉には、人を包み込むような優しさと、周囲を巻き込むエネルギーにあふれています。

二足のわらじをはきながら  
地域に貢献

現在、取締役専務として、社長とともに「社員が働きやすい環境づくり」を積極的に行っています。「私も3人の子育てをしてきて、その大変さを感じてきました。その時の思いや経験を会社づくりにも生かしたいですね。私たちの会社は現在、女性社員が半数を占めていて、男女とも子育て世代が多いので、それぞれの働き方は自分たちでつくるんだという意識を持ってもらえたらうれしいです。そのために、年に2回社員一人ひとりと面談を行って、具



2



3



4

MY FAVORITE

チェーンソー  
現在、荒れた山を整備する「里山プロジェクト」に参加しています。竹を切る時に必要な「チェーンソー」を自分用に購入しました。竹を切るのは気持ちよくて、楽しいです！

